

内閣支持率調査 7社すべてで下落

強引な採決で「共謀罪」法を強行し、「加計」疑惑に対する野党の追及から逃げるように国会を閉じた安倍政権。国会閉会にあわせて実施したメディア各社の世論調査で内閣支持率が急落しました。

支持・不支持が逆転し、支持率が危険水域の30%台となる調査も。安倍政権が厳しい世論に直面する大激変の情勢で都議選に突入します。

安倍内閣支持率急落

	下落幅	支持%	不支持%
「読売」	12%減↓	49	41
「共同」	10.5%減↓	44.9	43.1
「毎日」	10%減↓	36	44
ANN	8.5%減↓	37.9	41.6
日経	7%減↓	49	42
NNN	6.3%減↓	39.8	41.8
「朝日」	6%減↓	41	37

大洲市6月定例議会

～日本共産党 梅木かつこの議会報告 その3～

河川整備計画における

トンネル洪水吐きの放流について

<梅木市議の質問>

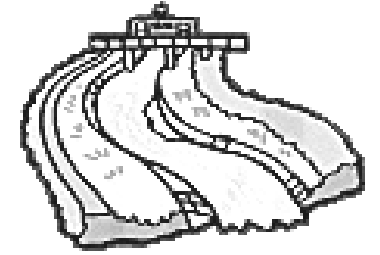
トンネル洪水吐き工事は平成30年完成予定といわれます。鹿野川ダムの40%の洪水調整容量がいわゆる洪水吐きトンネルの放流は間近です。多くの方が放流されたときの心配をしています。早期に説明会を開くように求めるべきと思いますが、いかがですか。

鹿野川ダム、野村ダム、洪水吐きトンネル、山鳥坂ダムのそれぞれの洪水調整容量を明らかにしてください。

<答弁> できるだけ早く操作方法など公表して頂くようお願いしている。洪水調整量は大洲基準流量を5000m³。そのうち、3つのダムで1100m³（野村450m³、ダム改造250m³、山鳥坂ダム400m³）。

洪水調整容量は

鹿野川ダム	1650万m ³
ダム改造で	740万m ³
合計	2390万m ³
野村ダム	350万m ³
洪水吐きトンネル	250万m ³
山鳥坂ダム	1400万m ³
合計	4390万m ³



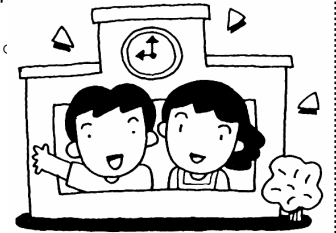
子育て支援について

3歳児保育が、大洲幼稚園、河辺幼稚園で行われてきました。「もっと市内で広げてほしい」の声です。空き教室がないから無理のようですが、それではずっと親御さんの願いは届きません。愛媛県国公立・子ども園PTA連合会も【3歳児保育の完全実施を設置者に要望をする】事を目標に決めました。建て増しする等積極的な取り組みが必要ではないでしょうか。

<答弁> 平成27年から河辺幼稚園、28年から大洲幼稚園で3歳保育を実施している。今年度から大洲市幼稚園のあり方を協議している。3歳児保育についても検討したい。認定子ども園も協議したい。県内で完全実施していないのは、八幡浜市、新居浜市、宇和島市。

学校給食費に対する助成をするおつもりはないですか。

<答弁> 県内では2市1町が助成している。大洲市の給食代は、県内でほぼ平均。検討するつもりはない。（4月から第3子の幼稚園の給食代を無料にした）。



学校給食費の状況

	小学校	中学校
県内	220～280円	250～320円
大洲センター	245円	265円
河辺センター	276円	297円
長浜センター		275円